



北浦っ子

令和3年度学校だより 10月号
10月20日発行
延岡市立北浦小学校 No11
文責：校長 甲斐 憲一

強風にも負けず運動会頑張りました！

10月17日は北浦っ子運動会でした。前日の夜から強くなった北風の影響を受け、朝、PTAの皆さんのご協力をいただき、片付けや準備などを行い10分遅れの開始となりました。

前日の穏やかさから一転、強風も吹き、寒い中でしたが、全校児童113名はその強風にも負けない一糸乱れずのすばらしい行進をしてくれました。今までの練習では見られなかった素晴らしい行進に驚かされました。

赤団 長瀬 魁 くん 白団 松田 優心 くん、二人の団長を中心に、心をつにしてがんばる子供たちの成長に大変うれしくなりました。

子供たちが作ったスローガン「北浦の波に乗って、輝こう113」の通り、子供たちは波に乗って、それぞれが輝き、大きな光となってがんばることができました。徒走・表現ダンス・団技・応援・リレーなど何事にも一生懸命に取り組む子どもたちの姿に感心しました。運動会後には勉強などにもその集中力をもっと注いでくれるといいなと思いました。期待しています！

さて、今回の運動会の結果は白団の完全優勝となりました。残念ながら赤団は優勝できませんでしたが、開会式でのあいさつでも話したように、勝つことばかりでなく、最後まであきらめず全力で頑張ることが一番大切なことだと思います。そういう意味では、両団に「あきらめず最後まで頑張ったで賞」をあげたいと思います。

今年もコロナウイルスの感染の影響を受け、午前中での運動会となりました。昨年度より少しプログラムの数を増やして、少しでも楽しめるよう工夫をいたしました。今後も感染の状況等をしっかりと把握しながら、いろいろなご意見もいただき、Withコロナに対応したよりよい学校行事にできたらいいなと思っています。

なお、今回早朝からテントの撤収や準備などご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



【すばらしい入場行進】



【両団団長の誓いの言葉】



【1年生の大玉ころりん】

ブーゲンビリアの咲く学校へⅡ

宮崎空港ビル株式会社より、10本のブーゲンビリアの苗をいただきましたが、植樹を10月7日の(水)に行いました。6年生が体育館の前の花壇に協力して植えました。ちょうど3年たった苗だと言うことですが、1年間でかなり成長すると聞いていますので、管理をしっかりしていきたいと思います。



【 植樹している6年生 】

サツマイモ！収穫しました！

1年生が学級園で育てているサツマイモが収穫の時期を迎えました。猫の額ほどの狭い学級園ですが、暖かな日差しを受けて、葉や茎も大きくなり、花壇いっぱいになりました。収穫前に茎を取り除き、いざ発掘調査へ！いや違う！発掘ではなく収穫！みんな楽しそうにサツマイモを掘り出しています。1年生の顔よりも大きなサツマイモもあり、みんな驚いています。多少、土の中の昆虫が食べたところもありますが、とても立派なサツマイモが収穫できました。



【大きな大きなサツマイモがとれたよ】

生活科では、いろいろな体験活動を行いますが、やはり、自分で植物を育てることが良い経験になると思います。過去私が2年生を担任したときに、ミニトマトを育て、サラダを作って食べたことがありました。一人の男の子が全然食べられずにいたんですが、何度チャレンジしても、なかなか食べられませんでした。ある日子供たちがうれしそうな顔で「先生！茂徳くんがミニトマト食べれたよ」と私のところに集まってきました。茂徳くんは、みんながおいしそうに食べる様子を見て、悔しかったのか、自分で育てているという意識が強かったのか、プランターになったミニトマトを食べられるよう何度もチャレンジしていたみたいです。茂徳君の頑張りをたたえようとみんなの前で茂徳君に食べてもらい、クラスみんなで拍手をして喜んだことを今も鮮明に覚えています。その子は2年生から私の指導しているミニバスケットボールに入部し、6年生ではキャプテンとなり、見事宮崎県代表となり、全国大会に出場しました。とても頑張り屋なので、回りのチームメイトからも信頼が厚く、チームをしっかりまとめてくれました。



【たくさんとれました】

そういう意味で、私は生活科という教科は、小学校生活の礎になる一番の教科であると思っています。そしてなんとと言っても授業が楽しいということが一番だと言える理由です。教職員は、子供たちが授業を楽しくなるように校内・校外の研修等に積極的に参加しています。これからも子供たちのために、しっかりと授業力の向上に努めていきたいと思います。